

厳しい寒さが続いておりますが、時折差し込む暖かい太陽の光や色鮮やかな梅の花に、少しずつ春の訪れを感じる季節となりました。

さて先日、「新型コロナウイルス感染症」の名称が「コロナウイルス感染症2019」に変更する案が検討されるとの報道がありました。社会は少しずつ平時の体制に移行しつつある中、学校では卒業式や修了式を含め、様々な対応や準備にお忙しいことと存じます。

今年度もわずかとなりますが、この一年を振り返りながら、残り一月が、先生方にとっても子どもたちにとっても、思い残すことのない、最高の締めくくりとなることを心よりお願い申し上げます。

福岡市授業改善推進モデル校研究大会 学校企画課・人材育成課

2月6日(月)に令和4年度福岡市授業改善推進モデル校研究大会を開催しました。教育センターでの集合対面参加とオンライン参加のハイブリッド方式での開催となり、選択可能な3つの分科会、外部アドバイザーを交えたパネルディスカッションが行なわれました。

分科会ではモデル校12校からそれぞれの研究について発表されました。授業の指導工夫改善の実際をはじめ、ICTの利活用方法、校内研修の組織化や運営についてなど多様な情報が提供され、それを受けて参加の先生方からの質問や意見が飛び交い、充実した分科会となりました。パネルディスカッションでは、パネラーとしてモデル校の研究主任(テーマ主任)のお二人の先生と、外部アドバイザーのお二人の4名により、子どもたちの姿や今後の校内研究の進め方について意見が交わされました。

研究大会を通して発信されたモデル校の研究内容と研究推進の過程が参考事例となり、各校の授業改善の取り組みや研究の進め方の一助となると幸いです。

福岡市授業改善推進モデル校の研究内容や資料を福岡市先生応援サイト(スクールFTサイト)に掲載しています。どうぞご覧ください。



分科会



パネルディスカッション



研修講座報告 人権教育担当者研修

人権教育担当者研修第3回を1月24日~30日にオンラインで開催しました。昨年度までは、校長・人権教育担当者研修として実施しておりましたが、担当者の先生方に、より主体的に校内の人権教育を推進していただきたく、研修形態を変更しました。

代表校による実践報告やグループ協議を通して、担当者として校内研修をマネジメントすることで見えた成果や課題を、更に明確にし、次年度に向けた取り組みを考えていただく場となったようです。

また、助言者の皆様からは、担当者の思いに沿ったご教示や担当者に期待することなどをお話いただき、学びを深めることができました。



長期研修員オンライン研究報告会

2月9日、10日、13日に、福岡市教育センター長期研修員によるオンライン報告会を開催しました。福岡市内外から495名の申込みをいただきました。

長期研修員が個人で設定したテーマについて、研究成果を発表し、助言の先生から研究の価値付けや今後の方向性など、貴重なご示唆をいただきました。

助言、進行をしていただいた諸先生方ならびにご参加いただいた先生方、ありがとうございました。

